

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第93号

発行日 2009年8月1日発行

志のみ持参

「近藤さん、今度、三浦半島のほうまで足を運んでいただけませんか？」環境のことでは一方ならぬお世話になっているNPO法人フューチャー500理事長の木内孝さんが、わざわざ金沢まで来てのお願いです。3月下旬のことでした。

「日本各地域の志ある事業主がつながり合うことにより、次々に新しい事業を生み出し、地域の資源を大いに活用し、この国本来の元気を取り戻し始める。グリーンビジネスの実践を通じて、環境で成長・発展する経済を形にしたいのです。私は今そのネットワークを作ろうとしています。近藤さんにはぜひともネットワークの発起人になっていただきたい」

私はこの話を聞いてまず、発起人に指名いただいたことを光栄に感じながらも、そんな大それたことが自分に務まるだろうか？との迷いのほうが大きく、率直な思い

を口にしました。

そのときに手渡された本が「志のみ持参」です。松下政経塾の塾頭をされた上甲晃さんの著書ですが、中身を読む前にこのタイトルに圧倒されました。木内さんは私の心配事を見通しており、まさしく「志のみ持参」いただければ結構。後は、近藤さんの思うとおりにやってください、という姿勢です。その日のうちに「こんな私でよければ協力させてください」とお答えしました。

4月25日には日本全国から7名の発起人が三浦半島に集まり、このネットワーク「環成経」のビジョン、グリーンビジネス、活動計画などについて話し合いました。「環成経」とは「環境成長経済」の略です。地球に負荷を与えることなく経済を活性化させる新しい市場経済のあり方を意味します。この考えはまさしく私の思いと一致します。

そして先日、7月24日に地元金沢で「環成経」キックオフ会が開催されました。私は冒頭に発起人としてこの会の趣旨と私の想いについてお話をいたしました。

決して誇張でも夢の話でもなく、「売上が伸びるほど、また利益が増えるほど、環境の改善につながるビジネス」は現実になりつつあります。グリーンビジネスを発展させることで日本の社会を変えていくという高い志を持って、この「環成経」ネットワークを広げたいと考えています。

キックオフの会

グリーンビジネスで日本を変える
地域ネットワークが始動します



2009年7月24日(金)
17:00~20:00

石川県文教会館 406会議室
(金沢市尾山町10番5号)
参加無料

今月は、4月入社の新入社員 中嶋 裕さんから会宝産業に入社してのコメントをいただきました！！

★それこそ一日も早くキラリと光る存在に★



・今月の出番・
生産部
中嶋 裕さん

こんにちは、生産部の中嶋裕です。今月の会宝通信を書かせていただくことになりました。そこで、会宝産業で感じたこと、これから何に気をつけて仕事をしていくかを書きたいと思います。

私は会宝産業が初めての職場で、仕事というものがどういうものかあまり分かりませんでした。なので、最初は先輩方に言われたことをただやっているだけでした。しかし、ある程度なれてくると、自分なりに考え、それを行動に移すことが必要だと感じました。

そして、まだまだ覚えなければならないことはたくさんあるので、自分からいろいろなことに挑戦していきたいです。しかし、仕事を覚えていくことで、先輩方にご迷惑をおかけすることになるとと思いますが、頑張っていきたいと思いますので、これからもよろしくをお願いします。

心^{TO}心のリレーエッセイ ～次はあなたの出番です～



逃した魚をまた釣り上げて！？



・今月の出番・
生産部
高井 秀章さん

こんにちは、生産部の高井です。

私が釣りを始めたのは、8年前。当時付き合っていた彼女と別れ、ポツカリと空いてしまった休日に何か趣味を…と思ったのが、きっかけでした。

釣りを始めた当初は、自分が釣った魚に触ることもできず、近くにいる人に針をはずしてもらっていましたが、今では夜中に一人で釣り場へ向かってしまうほど、楽しい趣味となっています。

社内でも釣り好きは多く、今年も「海の日(7月20日)」に毎年恒例となった穴水の船釣りに行ってきました。前日までの雨や当日船のスクリューにロープがからまったりと条件は厳しい日でしたが、アジやキス狙いのはずが大物の鯛を釣り上げてしまう社員もいて、大にぎわいの一日になりました。

最近は釣り人のマナーが悪く、釣り禁止となってしまったポイントも多いのですが、会宝産業の社員として、釣りを愛する者としてマナーを守り、これからも楽しい釣りをしていきたいと思います。

ちなみに8年前に別れた彼女とは復縁し、現在の妻となっています。

経費削減の事例

～今月は総務部です～

共通経費を担当する部門を代表しまして（代表と申したのは、共通部門を管理する間接部門としては、総務、経理、業務支援室、社長室からなっています）総務部としましては、次の点について各部門に啓蒙活動、共通部門としての経費削減に取り組んでいます。経費削減活動は、全社員が基本（最小の投資で最大の成果が得られるよう）に立ち返り、効率的な経営を実施するため、職場におけるあらゆるムダ、ムリ、ムラを取り除いていく努力をしています。小さなことの積み重ね、それをやり続ける意志と力、野球でいうなら長打ではなく、バットを短く持ってコツコツと当てていく戦法、時にはバントも必要です。勘定科目の細部に目をとおすなど、足元を見つめなおし基本を大切にしています。

◎具体的な活動

- ① 旅費宿泊費 宿泊を伴う出張はパッケージ利用の徹底。
航空券と宿泊費で往復 20,000 円余りの削減になります。
- ② 通信費 電話の効果的な使用方法のマニュアル。
固定→固定、固定→携帯など。各 1 分間の料金一覧表の配布。
- ③ 消耗費 コピーの効果的な使用方法のマニュアル。
機種別、サイズ別の一枚当りの料金一覧表の配布。
- ④ 諸会費 会費会合を見直し、目的を考え必要性の薄い会合は止める。

何かの参考にしていただければ幸いです。

今後も、小さなことの積み重ねが利益を生み出すことを浸透させるため、地道な活動を継続していきます。



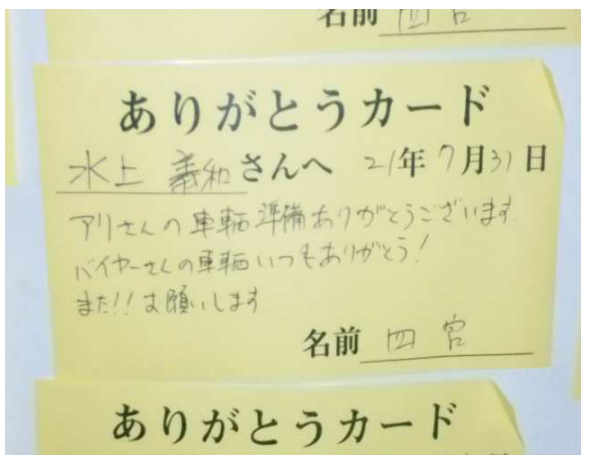
今月のありがとう

～小さな感謝が何よりも大きな喜び～

みなさんこんにちは。今回ありがとうカードについて書かしていただく事になりました生産部の水上です。ありがとうカードを書き始めて半年が経ちました。何気なく始めたつもりでしたが、気が付けば 450 枚以上のカードを書いています。最近良く思うのですが、普段自分が通常業務として行っていることに対する“ありがとうカード”を頂くことがあります。当然いつもの仕事をいつものようにこなしている訳で、自分としては“身に覚えの無い？”ありがたい感謝の気持ちを頂いた事が

ありました。最初はあまり気にすることも無かったのですが、自分にとって当たり前なのが他の人の助けになり、そしてその逆もあると言うことに気づきました。

また、ありがとうカードの運動を通してみんなが小さな感謝に気づけるようになって来たのではないかと思います。そしてカードを書くと言う行動に移すことによって更に成長していけるような気がします。感謝する“ありがとう”の気持ちに大も小も無いと思います。しかし、小さなことに気づいた感謝の気持ちは、何よりも大きな喜びだと思います。そしてこの事が周りに対する気遣いや心配りに繋がり、良い人間関係を築くことにも繋がっていくのだと思います。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは、会宝産業の山口です。

6月度実績 入庫台数：1,072台 処理台数：1,052台 ありがとうございます!!

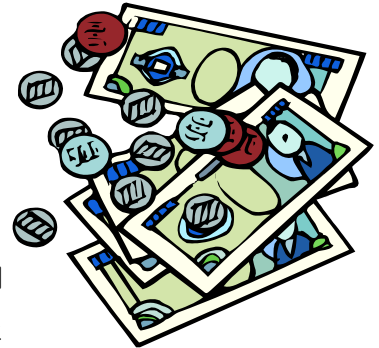
今月はスクラップの中の“銅 (Cu)”についてお話をしていこうと思います。
銅と言えば身近なものとして10円玉が頭に浮かぶのではないのでしょうか??
実は銅と言う金属は他の金属を混ぜる事によって色が変わります。
例えば銅に亜鉛を混ぜると金色の黄銅（真鍮）になり、ニッケルを混ぜると
銀色の白銅になります。ここでピンと来た人は居ると思いますが、そうなんです。



実は5円玉も50円玉も100円玉も全て銅で出来ているのです。銅は非常に耐食性に優れた金属でもあり、屋根なんかに使えば五千年くらいは大丈夫とも言われています。ちなみに大仏さんが雨ざらしなのにも関わらずこれだけ同じ場所に座っているのも納得ですね。また、優れた電気伝導性や殺菌作用、加工性の良さもあり、身近に有る様々な製品に銅は使用され続けています。

このように色々な優れた性質を持った銅だからこそ、スクラップの市場でも他の金属よりも一歩上に居るんですね。

(参考：日刊市況通信)



今月のクレーム 『品質確認の重要性』

皆様こんにちは国内部品課フロント大森です

まだまだ蒸し暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今月は季節もののコンプレッサーでお客様にご迷惑をお掛けしてしまいました。今回問題となったのは、頂いた車輛情報と純正品番は全く同じものだったのですがお送りさせていただいたコンプレッサーのプーリーの形状が違うというものでした。

コンプレッサー本体の品番に気を取られてしまった結果、違う形状のものを手配してしまいました。私たちはお客様から頂いた車輛情報から純正品番を調べ照合しています。しかし、それ以外にメーカー名やワット数で種類も変わってくるため細かい確認が必要です。そんな時にお客様から現物の品番やメーカーを教えて頂くことで、的確に在庫を照合することができます。また今回のコンプレッサーはクラッチ部分だけの交換ができないタイプだったため、代品到着までお時間もいただいてしまい、本当に申し訳ございませんでした。お客様とのコミュニケーションを大切に、確実な商品を提供していきます。

輸入車のリビルト品も豊富に取り揃えています！今後も電話またはFAXでのお問合せをお待ち致しております！よろしくお願ひ致します。

申し訳ございません



会宝産業株式会社

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-25
車輛課 (車輛引取り・査定)
電話 076-237-5133
FAX 076-237-1950
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
電話 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp>